# 令和8年度 給与支払報告書(総括表)

		受付印	2月2日	までに提出	出してください。
				17.特別徴	<b>収指定番号</b>
船橋市長	あて				
提出日	年 月 日	·			
1. 給与支払者の 個人番号又は 法 人 番 号			右づめで 記入して ください。	10. 提出区分	· 年間分 退職者分
2. 給 与 支 払 者 郵便番号	〒 –			①特別役 「住民税を給-」 天引きする	与から 人員
3. 給 与 支払者 所在地 (住所)	電話番号			11 ②普通役 普通徴収り 理由書に記 橋 した人員	刃替 己入
4. (フリガナ)				市	名
給 与 支払者 名 称 (氏名)				へ の 報 告 占	s計 名
5. 代表者の 職氏名				•普通徴収	注 意 事 項 に該当する方がいる場合 収切替理由書及び個人
6. 連絡者の 部署名と 氏 名・	部署名 氏名			別明細書の B等)を記り	D摘要欄に符号(普A、普入してください。
電話番号	電話番号(	) –			と然が枚数が乗るる場合数を優先します。
7. 会計事務所 等 の 名 称				12. 受給者 総人員	名
	電話番号(	) –		13. 事業種目	
8. 年末調整	・今回船橋市への提出分の中に他名	社分を含んだものが ( はい ・ いいぇ )	ぶある	14. 所 轄 税務署	税務署
について	・「はい」の場合、個人別明細書の撤 (記入のない場合は、他社分と合業)			15. 給与支払 の方法 及び期日	
9. 送付先 所在地	※所在地と別に設定する場合	合に記入		16. 特別徴 納入書	

	※ 市 使 用 欄	
	確認書類	
		マー異ー住
<b>中日双</b> 4	個人	返 他
窓口受付		

# 普通徴収切替理由書(兼仕切紙)

6	記入	の際には	別紙の記入	要領を御確認	ください。
•	ロレノヽ	ノファハー・ロウィ	ノリリ 小び ヘン ロア ンノ	ᄉᆇᆘᇧᆫᆘᆘᄩᄢ	1/2000

市区町村名	船橋市	指定番号	
事業者名			

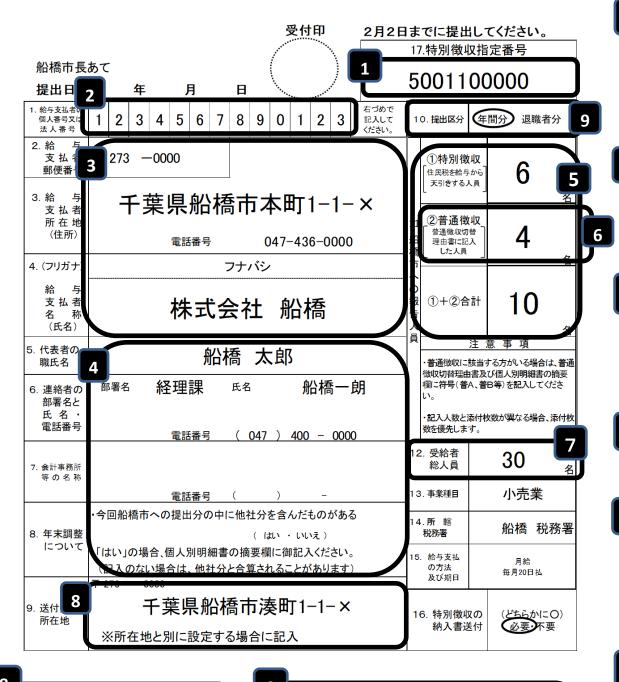
符号	普通 徴 収 切 替 理 由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」~「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収 (例: 乙欄適用者)	人
普C	<b>給与が少なく税額が引けない</b> (船橋市の場合、年間の給与支給額が100万円以下)	人
普D	<b>給与の支払が不定期</b> (例:給与の支払が毎月でない・丙欄適用者)	人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで)及び休職者	人
→ <a>※総括表の「②普通徴収」欄</a>		

- 〇 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する 符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- 〇この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、 特別徴収対象者となります。

普通徴収該当者がいる場合は、総括表・個人別明細書と 御一緒にこの理由書(兼仕切紙)を必ず御提出ください。

## ≪給与支払報告書(総括表)記入要領≫

### 令和8年度 給与支払報告書(総括表)



上記住所欄と別に通知の送 付先を設定したい場合は記入 してください。

退職者分のみ提出する場合は「退職 者分」を、それ以外の場合は「年間分」に 〇をつけてください。

### (個人事業主の方へ)

個人番号を記入した総括表等を提出する場合、行政 手続きにおける特定の個人を識別するための番号の 利用等に関する法律に定める本人確認のため、「個人 番号カードの写し」等を添付してください。 船橋市で付番している10桁 の指定番号を記入してください。 新規など番号が不明の場合は 空欄で構いません。

法人の方は13桁の法人番号を、 個人事業主の方は右詰めで12 桁の個人番号を記入してください。

給与支払者の所在地、名称等 を記入してください。支払者の名 称には必ずフリガナも記入してく ださい。

4 5~8の枠内を記入してください。

特別徴収・普通徴収の該当者 数を御確認の上、給与支払報 告書(個人別明細書)の枚数を 御記入ください。

普通徴収切替理由書に記入 した人数と一致しているか確認 してください。

令和8年1月1日現在、事業所 全体で給与を支払っている総人 数(他市町村分含む)を記入し てください。

## ≪普通徵収切替理由書(兼仕切紙) 記入要領≫

### 普通徵収切替理由書(兼仕切紙) 記入要領

普通徴収に該当する方がいる場合は、普通徴収切替理由書の提出が必要です。 (提出が無い場合、特別徴収対象者として処理されます。) 下記のとおり記入し、総括表と併せて提出してください。

#### 令和8年度 普通徵収切替理由書 (兼仕切紙)

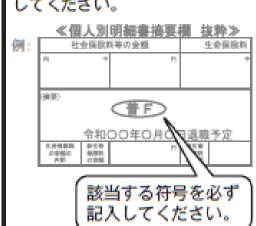
◆記入の際には、別紙の記入要領を御確認ください 市区町村名 船橋市 指定番号 5001100000 事業者名 株式会社 ふなばし 111 普通微収切替理由 符号 人数 総従業員数が2人以下 (下記「書8」~「書F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)模集員参 差し引いた人物) 他の事業所で特別徴収 (例:乙欄適用者) 給与が少なく税額が引けない 2 人 (船橋市の場合、年間の給与支給額が100万円以下) 給与の支払が不定期 (例:給与の支払が毎月でない・丙欄適用者) 普E 事業専従者(個人事業主のみ対象) 2 人 し職者、退職予定者(5月末日まで)及び休職者 ※総括表の「②普通徴収」欄 合 計 の人数と同一になります。

| 3 | 符号「普F」欄の休職者とは、休職により令和8年4月1日 現在で給与の支払を受けない場合に限ります。

4 合計の人数は、総括表報告人員の「②普通徴収」欄の人 数と一致します。 「普A」~「普F」のうち該当する理由の「人数」欄に人数を記入してください。

※複数の該当理由がある従業 員については、該当理由のいずれか1つに人数を記入してください。

2 普通徴収とする場合は、給与 支払報告書(個人別明細書)の 摘要欄に符号(普A等)を記入 してください。 ≪個人別明細書接要欄 抜幹≫



- eLTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ず
  チェックを入力してください。また、摘要欄に符号(普A等)を記入してください。
- ※電子媒体で提出される場合、普通徴収切替理由書の提出は不要です。